



令和7年9月1日

残暑という言葉の通りまだまだ夏の暑さが残る毎日です。

先月も天気の良い日は、水遊びを楽しみました。子どもたちは水遊びが好きなので、嬉しそうにプールに入り、手足をばたつかせて水しぶきが上がる様子を見て喜んだり、シャワーやジョウロで体に水をかけると、手を伸ばして触れようとしたりと玩具を使って遊ぶことも楽しんでいきます。日に日に遊びもダイナミックになり、顔に水がかかっても平気な姿や自分で手で拭いたりする姿に成長を感じます。

また、氷や水風船、寒天やスライムなどの感触遊びも多く取り入れました。興味を示してすぐに触る子・様子を伺っている子とそれぞれでしたが、保育者が触れて遊んでいるところを見せていくことで全員が興味を持って触れることができ、様々な感触に触れて遊ぶことを楽しんでいる子ども達です。感触遊びは、触れることの心地よさを味わうだけでなく、脳や心の発達を助ける大切な遊びです。また、「これはなんだろう」「もっと触ってみたい」といった探求心や表現する力にもつながっていきます。今後も安全に配慮しながら、様々な感触に触れていきたいと思います。

### <今月のねらい>

- ・残暑と夏の疲れから体調を崩さず、健康に過ごせるようにする。
- ・一人ひとりの興味を持った遊びをしながら、探索や体を動かす遊びを楽しむ。

### <活動内容>

- ・水遊び ・感触遊び ・巧技台遊び ・運動遊び（バランスボール・トンネル等）
- ・散歩（本園、本町公園、徳石通り南広場） ・指先遊び 等



おねがい

先月に引き続き、気温が高い日には水遊びや沐浴を行います。  
引き続き、バスタオル、水着等のご用意をお願いします。

